

【資料4】

第2期砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

1. 概要

- ・第1期砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の考え方を踏まえ、国の第2期総合戦略に示された新しい考え方などを取り入れ構成する。
- ・4つの基本的な柱を「安定した雇用や人材の活躍の場の創出」「新たな人の流れの創出」「若い世代の希望の実現」「安心して暮らし続けられる地域づくり」としている他、国の第2期総合戦略で新たに示された横断的な目標である「多様な人材の活躍を推進する」、「新しい時代の流れを力にする」の2つを新たに取り入れる。
- ・計画期間については、令和3年度から令和7年度までの5年間。

2. 基本目標

基本目標1	安定した雇用を創出し、地域人材の活躍の場をつくる
基本目標2	新しいひとの流れをつくる
基本目標3	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
基本目標4	安心して暮らし続けることができる地域をつくる
横断的な目標1	多様な人材の活躍を推進する
横断的な目標2	新しい時代の流れを力にする

3. 施策検証の枠組み

- ・各事業ごとに KPI を設定し、外部有識者による検証機関による評価を行うことで、PDCA サイクルを実施し、事業の進行管理を行う。

4. 産学官金労等との連携の推進

- ・外部有識者による「砂川市総合戦略検証委員会」を引き続き設置し、様々な立場から意見をもらう。

5. SDGs の推進

- ・第7期総合計画においても、SDGs の目標を取り入れた取り組みを進めていることから、総合戦略においても SDGs との関連性について盛り込む。

6. 基本的方向と具体的な事業

- ・2. で示した6つの基本目標を元に、関連する具体的な事業を、総合計画の実施計画と整合性を図りながら掲載する。